

令和4年度 第1回「地域フォーラム」

テーマ：奈良のまちづくり

令和4年6月4日（土）
下市観光文化センター

奈良県知事 荒井正吾



リニア中央新幹線「奈良市附近駅設置」と関連する事業の実現

15年後に迫ったリニア中央新幹線「奈良市附近駅設置」と五條市の大規模広域防災拠点の整備、リニア中央新幹線「奈良市附近駅」－関西国際空港接続線のリニア関連3点セットの実現

2037年（15年後）リニア中央新幹線全線開業・「奈良市附近駅」の設置



※リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレットを基に作成



リニア中央新幹線 L0系改良型試験車

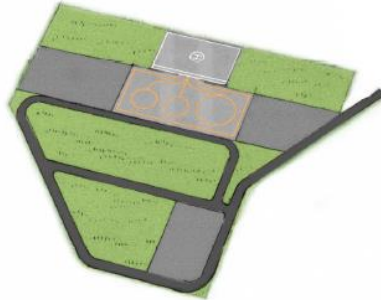


五條市に大規模広域防災拠点を整備

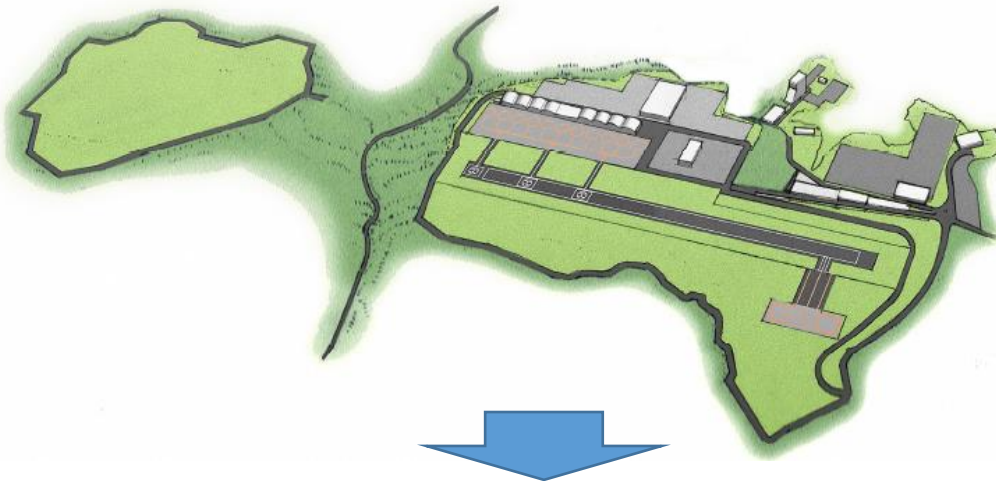
南海トラフ巨大地震等に備え、紀伊半島全体の救助・支援活動拠点として、**2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点**を整備します。

大規模広域防災拠点の段階的整備

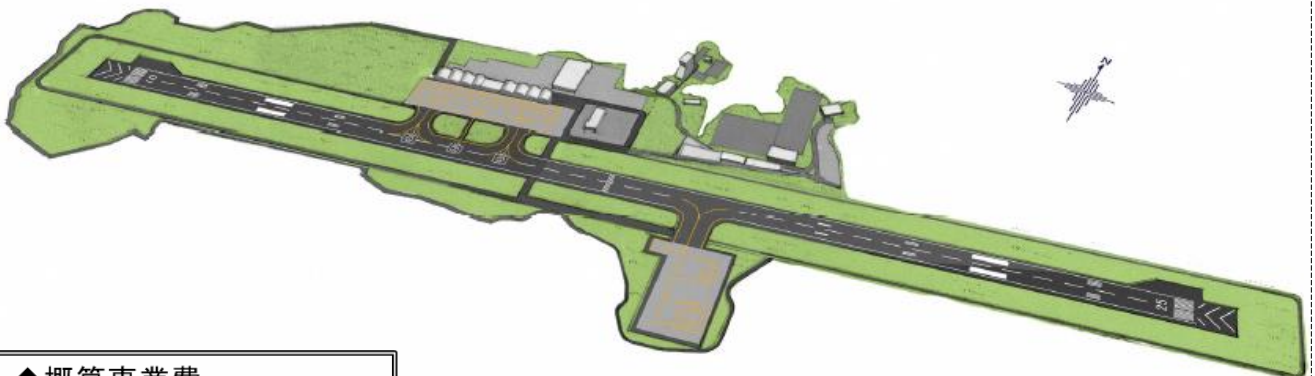
I期: 5haの平場を有する広域防災拠点



II期: 600m級滑走路を有する大規模広域防災拠点(約46ha)



III期: 2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点(約73ha)



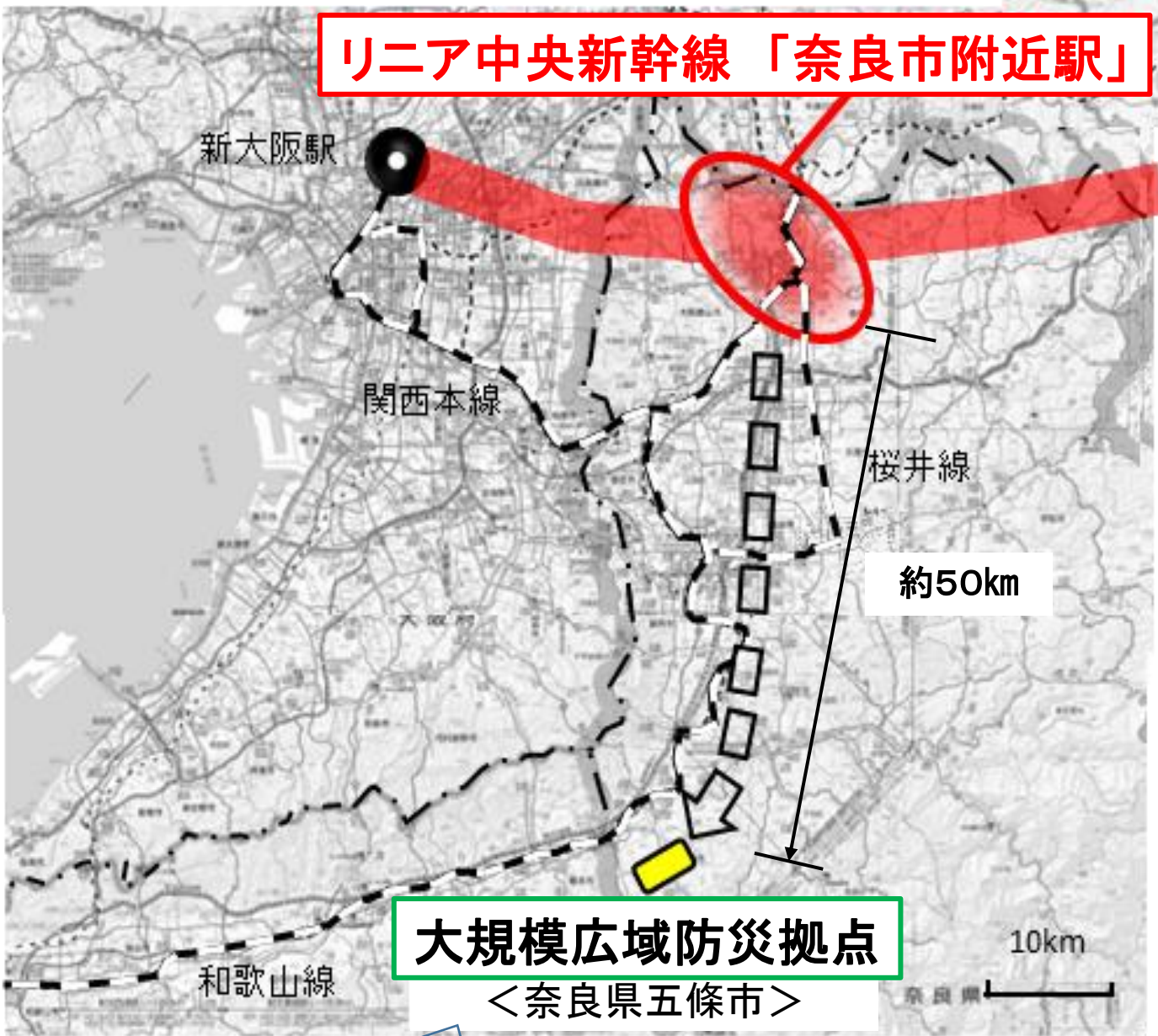
◆概算事業費

II期整備まで 約240億円

III期整備まで 約720億円

五條市に建設予定の大規模広域防災拠点の整備に、リニア中央新幹線の建設に伴う発生土を活用します。

リニア中央新幹線「奈良市附近駅」

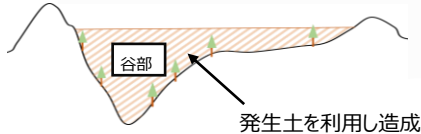


大規模広域防災拠点
〈奈良県五條市〉

大規模広域防災拠点の整備に発生土を活用



《造成イメージ》



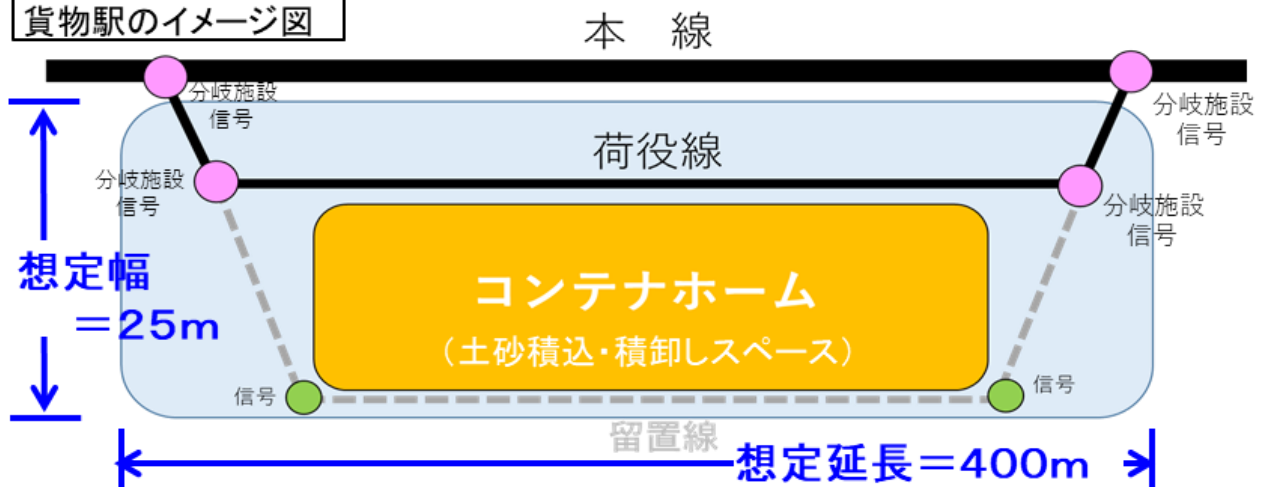
- リニア中央新幹線等の建設に伴う発生土を長期的・安定的に奈良市附近から五條市まで運搬する必要があります。
- 環境への配慮や脱炭素にも貢献する鉄道による輸送を検討します。
- 発生土の運搬に際し、一部バイパス線の建設や線形改良を実施します。

土砂運搬ルート全体図



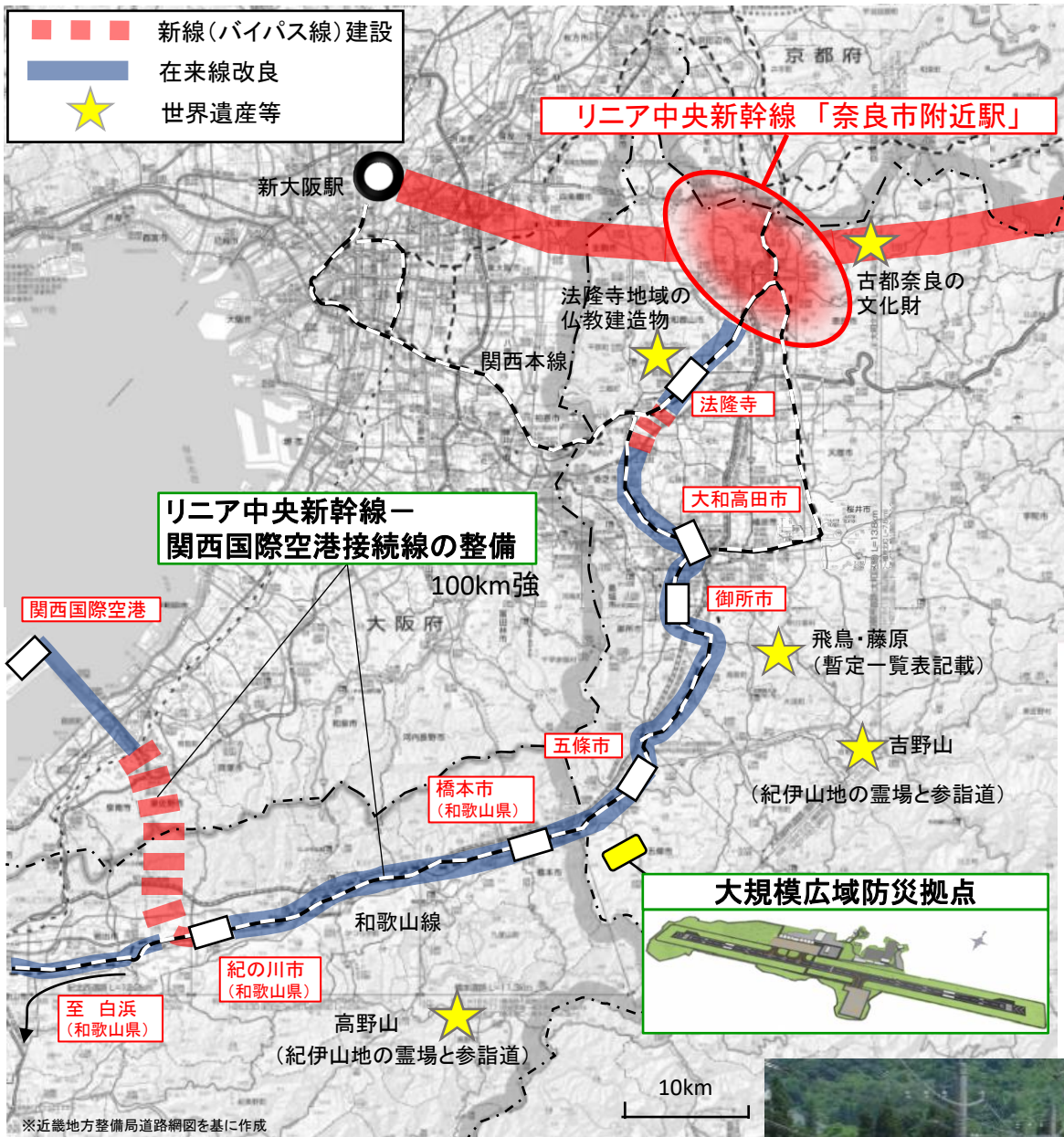
※ルートは現時点における奈良県の想定
国土地理院発行の5万分1地形図を複製

貨物駅のイメージ図



リニア中央新幹線－関西国際空港接続線の整備

- 新線建設と在来線改良の組み合わせ方式で検討を進めます。(在来線活性化や事業費低減等の観点から、できる限り在来線を活用)
- 発生土運搬のために改良した線路も活用するとともに、和歌山線と関西国際空港を結ぶルートの新設します。
- 関西国際空港からのインバウンド観光客や、関東・中部地域からのリニア利用者を、本県の世界遺産等に連続的に取り込むとともに、リニア中央新幹線と近畿南部の観光地を結ぶ、より広域な観光ルートを形成します。



整備費：1,900億円程度(全路線長100km強)

※整備新幹線や過去の在来線改良事例を基に試算。車両調達費等は含まない。

新線建設：法隆寺駅付近～畠田駅付近

紀の川市駅付近～JR関西空港線合流部



主要な高速道路、幹線道路の整備

リニア中央新幹線奈良県通過までに奈良県内の主要な高速道路、幹線道路の完成・概成を目指します。

京奈和自動車道



①大和北道路



橋梁下部工事等を推進(大和郡山市横田町)



道路拡幅工事(大和郡山市下三橋町)

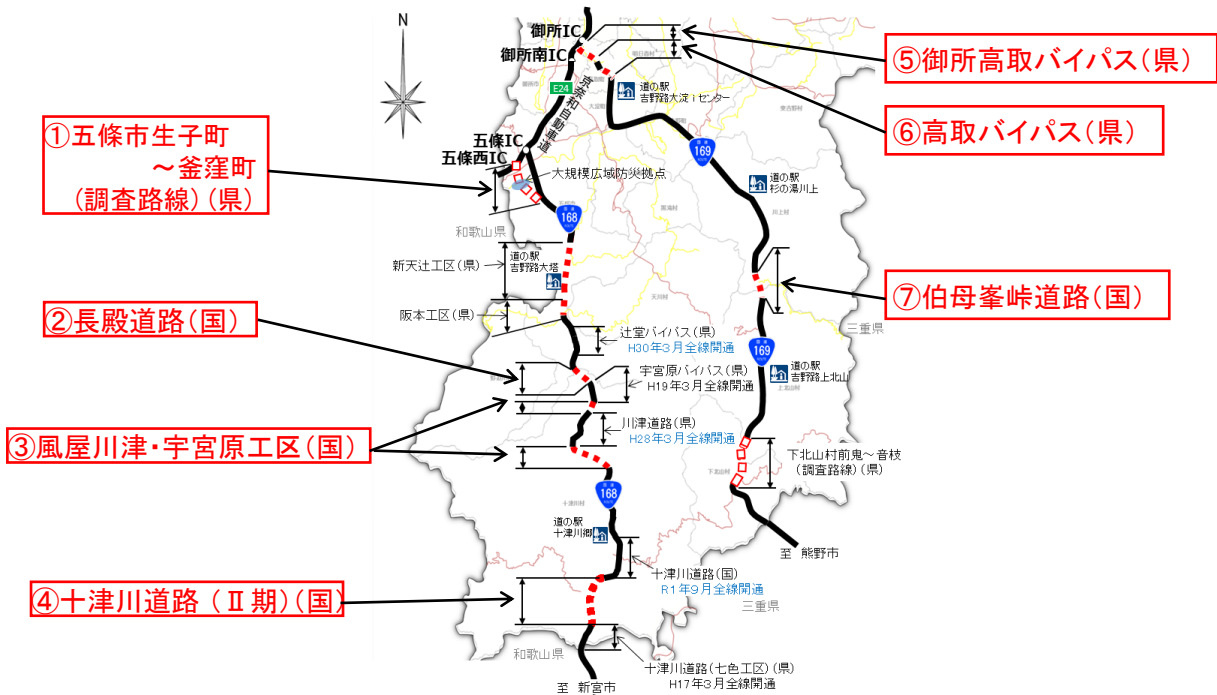
②大和御所道路



大阪方面接続ランプ工事を推進(橿原市新堂町)



橋梁下部工事(橿原市曲川町)



①五條市生子町～釜窪町



国道168号のバイパスとして防災拠点を經由

⑤御所高取バイパス



御所高取バイパス(完成イメージ)

②長殿道路



橋梁下部工事を推進(十津川村長殿)

⑥高取バイパス



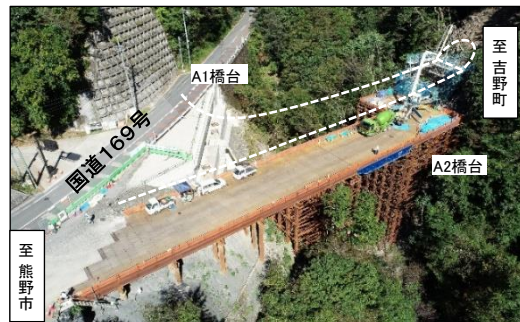
清水谷高架橋工事を推進(高取町清水谷)

③風屋川津・宇宮原工区



橋梁下部工事を推進(十津川村川津)

⑦伯母峯峠道路

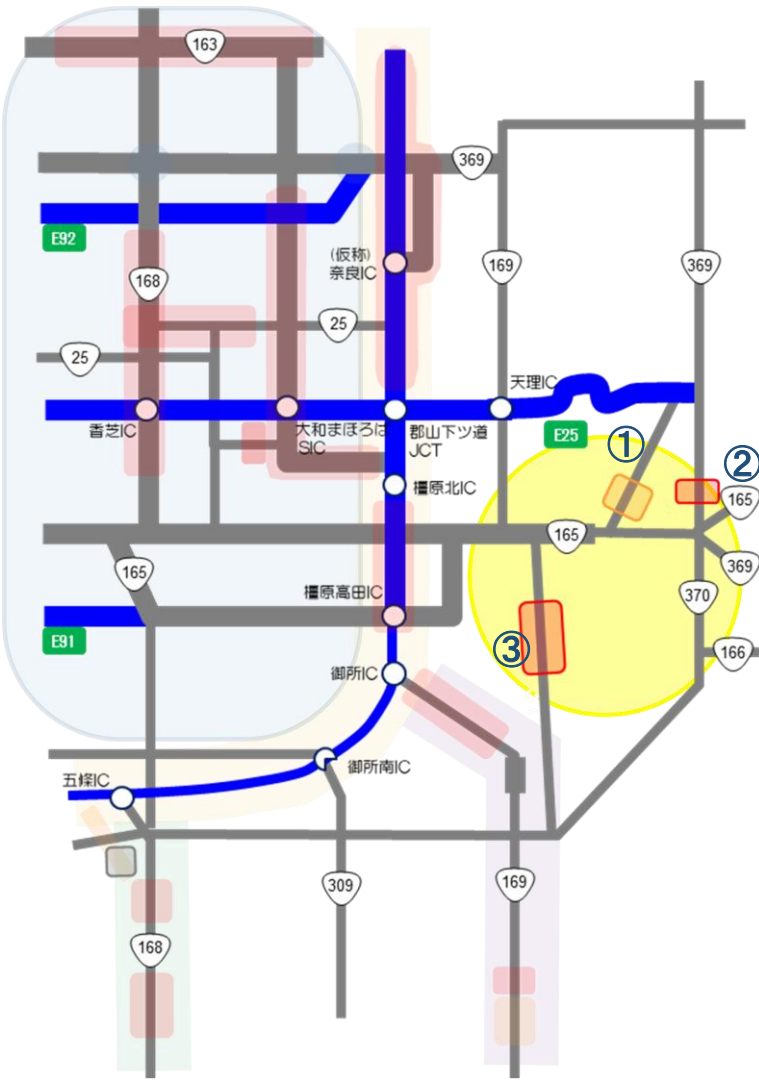


橋梁下部工事を推進(上北山村西原)

④十津川道路(Ⅱ期)

調査・設計推進中

大和平野東部道路



②国道369号(香醉峠工区)



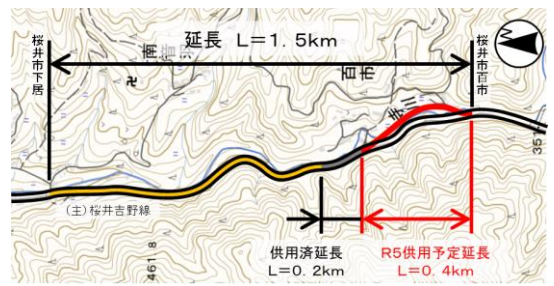
線形改良区間(宇陀市榛原赤瀬)

①桜井都祁線(桜井市白河～川上)

【調査路線】



③桜井吉野線(百市工区)



2車線改良工事を推進(桜井市百市)



もものいち桜橋[R2年6月完成]

大和平野中央スーパーシティ構想の推進

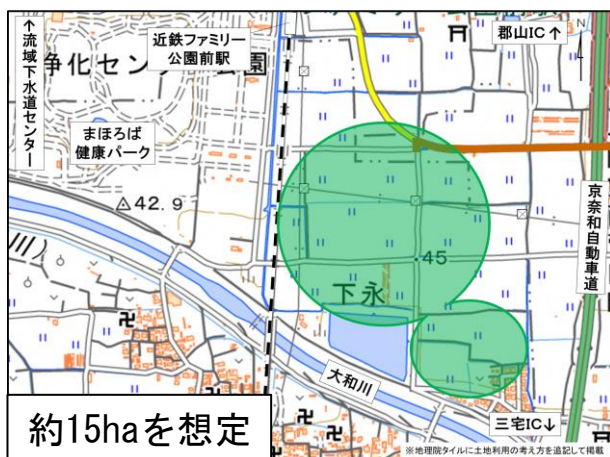
多様な雇用の場の創出など重要課題解決に向け、広範な農地が広がり、交通アクセスが良好で、雇用創出や地域経済の発展に高い潜在能力を有する**大和平野中央**において、**一団の土地を確保し、テーマを決めて新たなまちづくり**に取り組んでいます。

令和3年5月に磯城郡3町とそれぞれの「まちづくりのテーマ」と「対象地区」を決定する「**協定書**」を締結しました。

対象地区とまちづくりのテーマ

○川西町 下永地区

まほろば健康パークと連携した**ウェルネスタウン**
(健康増進)



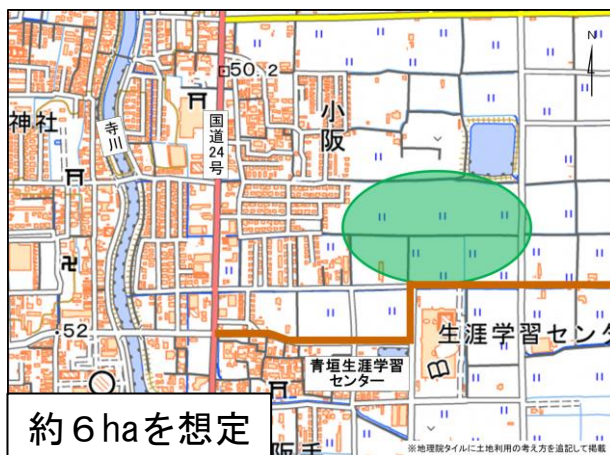
○三宅町 石見地区

県立大学を核とした**スタートアップヴィレッジ**
(産業の活性化)



○田原本町 阪手北・西井上地区

スポーツ施設を核とした**ウェルネスタウン**
(健康増進)



A. 知的な大和平野の創造

1. 県立大学工学系第2学部の設置とスタートアップヴィレッジ

2. 大和平野地域雇用戦略の実行

3. 就学前教育 ～就学前児童のこころと身体のはぐくみ～

4. 地域のリカレント教育

B. 健康長寿の大和平野創造

5. 新しいスポーツ施設の整備とウェルネスタウンの建設

6. 医療、地域包括ケア、健康増進、社会福祉の一体的推進

C. 大和平野田園都市の建設

7. 田園都市建設構想の実現

8. 地域内移動の円滑化

9. 安全・安心まちづくり

10. 農業の省力化、効率化、高度化

D. 脱炭素社会への挑戦

11. 大和平野シュタットベルケ構想（エネルギー脱炭素への挑戦）

E. デジタル社会の構築

12. 大和平野中央デジタル化の推進

13. 行政運営効率化と地方政治の見える化

F. 推進体制の整備

14. 周辺県施設の整備運営との連携

15. 推進組織の構築（PPP※の実行）

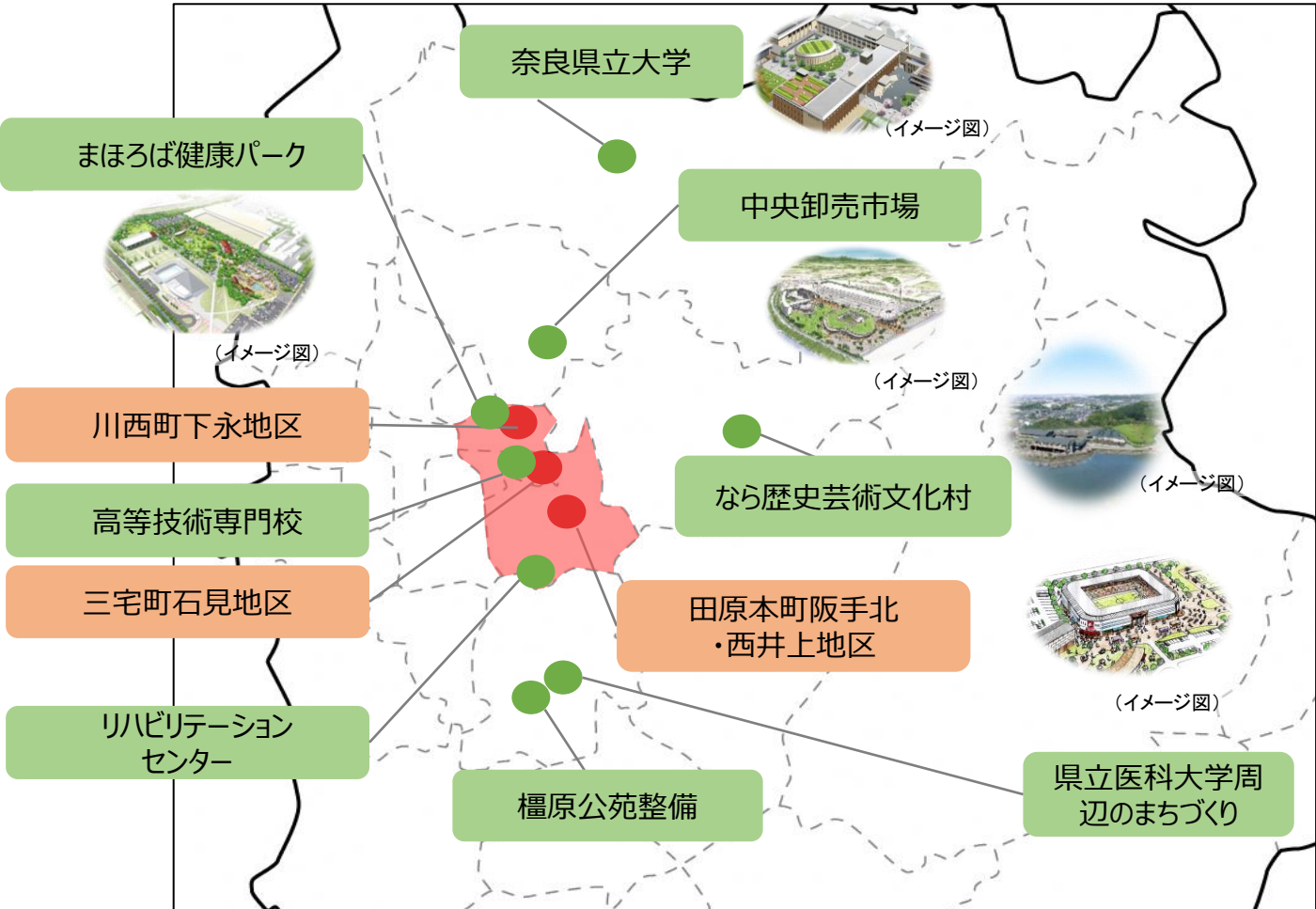
※PPP(Public Public Private Partnership):
県と市町村など複数の自治体に関わる官民連携

大和平野中央プロジェクトの事業目標

- ① 雇用の場の確保と若者の県外流出抑止
- ② 人材育成と県内企業の人材確保
- ③ 県内の若者、女性、高齢者の再教育
- ④ 子どもから高齢者までの県民の健康で健全な生活の維持向上

大和平野中央地域周辺の県事業との連携

関連する県事業(例)



※ ● は大和平野中央プロジェクト